

「授業備品」 N02 H27.6.12 指導案は、下記の展開と教科の指導（特に活用力）のポイントを引用し書く

「相互授業参観指導案作成様式(ワンペーパー指導案)」 日時 場所 対象学級 指導者

1 本時の構想

(1)ねらい（あいまいな目標とせず、行動目標を書く。）

- ・~~~~~（見通し（分かっていること聞かれていること解き方）働きかけ1）
- ・~~~~~（学び合い（言語活動）—働きかけ2）
- ・~~~~~（振り返り—働きかけ3）
- ・~~~~~（教科目標）

(2) 展開

展開	○学習活動・児童生徒の反応	○教師の働きかけ ☆評価
資料の提示	1 前時の振り返りをする	1 前時の振り返りを指示する ・ノートや学習掲示等で振り返らせる ＊ 本時の資料を提示する
つを問 もい	2 課題を解く方法を一人で考える	2 1分間見させる。
問 い の 共 有	3 本時の資料を見て気付きを発表する ・気付いたこと ・考えられること・調べてみたいこと 課題の解決方法おおよその答えを発表する ・ペアや 班・全体等で「見通し」をもつ	3 解決方法や大よその答えの確認の指示をする 【働きかけ1 「見通し」の支援】 ○発問「~~~~~。」 ☆評価（~~~~~できる
（課 題 の 設 定）	4 課題を確認（2段書き） 5 本時のシラバス・言語わざ・キーワード・まとめに書き出しの確認 6 課題解決の予想が立つかをサインで確認	4 学習課題（2段課題）の設定 ・振り返り、本時の資料を基に、子供たちが問いを持てるような課題提示を行う。 「○○から、○○を見つけよう。また、そのことについて考察をしよう。」 5 学習の流れ・言語わざ・キーワード・まとめの書き出し確認 6 自力解決可否の確認
解 自 決 力	7 一人で課題を解決する	7 机間指導（赤ペン指導）
集 団 解 決	8 ペア・班等で学習をする 9 全体の学び合い1「事実・単純な意見集約」（課題1段落目） 10 全体の学び合い2「相互評価（考察）」（課題2段落目） 11 教師の修正を聞く	8 班学習の仕方を指示 9 一斉学習で事実や「単純な意見発表」を指示 10 考察を指示「子供の話し合いでの授業展開」 11 教師の修正 【働きかけ2 言語わざ・学び合いの支援】 ○発問「~~~~~。」 ☆評価（~~~~~ができる。）
め（共 ま と 有 の 価 値）	12 自分の言葉でまとめる	12 学習問題とまとめをつながせる。
振 り 返 り	13 振り返りを書く ①分かったこと②学んだこと③知りたいこと	13 3視点で振り返りを書くことを指示をする（発展・補充問題も可） 【働きかけ3 振り返りの支援】 ○発問「~~~~~。」 ☆評価（~~~~~ができる。） 【働きかけ4 教科目標到達の支援】 ○発問「~~~~~。」☆評価（~~~~~ができる。）

本時の資料	課題	学び合い1 (事実・単純な意見交換)	学び合い2(考察)
気付いたこと 考えられること 調べたいこと	一人学び ペア学習 班学習		まとめ